

成人看護学

【目的】

成人期にある人の健康の保持増進、健康障害時の諸問題を総合的に把握し、看護を実践するための基礎的能力を養う。

【目標】

1. 成人期にある人を身体的・精神的・社会的側面から総合的に理解できる。
2. 成人期にある人の健康障害とその予防について理解できる。
3. 慢性疾患を持つ人のセルフマネジメントの支援について理解できる。
4. 健康危機状況にある人及び生命の危機状況にある人の看護について理解できる。
5. 身体の機能の一部を喪失した人の機能回復及びセルフケア再獲得のための看護について理解できる。
6. 緩和ケアを必要とする人への苦痛の緩和、QOLの維持・向上のための看護について理解できる。
7. 成人期にある人の健康上の問題を明らかにし、問題解決のために必要な基礎的知識・技術・態度を習得できる。

【構成および計画】

<講義>

授業科目	単位数	時間数	学年別計画時間			備考
			1年	2年	3年	
成人看護学概論	1	30	1(30)			
セルフマネジメントに向けての看護	1	30	1(30)			
健康危機状況における看護	1	30		1(30)		
セルフケア再獲得に向けての看護	1	30		1(30)		
緩和ケアを必要とする人の看護	1	30		1(30)		
成人の看護過程	1	30		1(30)		
合計	6	180	2(60)	4(120)		